

懇談会における委員からの主な質問・意見等（抜粋）

1 原子炉冷却水の確保について

質問・意見等	回答
原子炉を止めた以降も、冷却のために水を入れ続ける必要があるということで、それなりの水源が必要になると思うが、実際にはどのくらいの水が外部に用意されているのか。	外部の水源は元々2,000トンクラスのものがあり、それ以外にも純水やろ過水といった水源等を1,000トン以上確保しており、それらを適時活用して注水する形になっている。

2 非常用発電設備の燃料備蓄量について

質問・意見等	回答
バックアップのディーゼル発電機や、電源車などを動かしたとして、燃料は何日分位動かせる量を備蓄しているのか。	高圧や低圧の電源車や、ポンプ車は軽油で動作する。軽油は発電所外の高台に地下式の備蓄タンクがあり、1週間程度は十分動かすことが可能な容量を確保している。

3 東日本大震災後の市内の放射線量上昇について

質問・意見等	回答
震災の後、日立市内の放射線量が普通の時よりかなり上がったと思う。 何が原因で、どこで放射線が出たのかということが分からないので、御説明いただきたい。	線量が上がった原因は、福島第一原子力発電所の事故によって放出された放射能の一部が、風等の流れによって茨城県中北部に到達したものである。 東海第二発電所は問題なく停止、冷却できており、当発電所を由来とした放射線の上昇ではなかった。

4 安全性向上対策工事の完成時期について

質問・意見等	回答
安全性向上対策は、大体いつ頃までに工事を完成させる予定か。	2021年3月末に工事を終了させる予定で進めているが、拙速に進めてしまえば工事のミスが発生してしまう恐れも高まる。 工期ありきではなく、しっかりと安全確保をしながら進めてまいりたい。